



平成17年度
全国都市再生モデル調査

三河港国際自動車交流拠点
実現に関する調査
(ワールドカー・ホームタウン構想)

平成18年12月1日
社団法人東三河地域研究センター

本日の報告内容

1 . 調査の背景

自動車企業集積状況
既往産業観光実験

2 . 都市再生モデル調査の概要

オーナーズクラブ調査
シンポジウム・交流会

3 . 調査後の展開と課題

都市再生モデル調査の効果
ワールドカー・ホームタウン構想へ

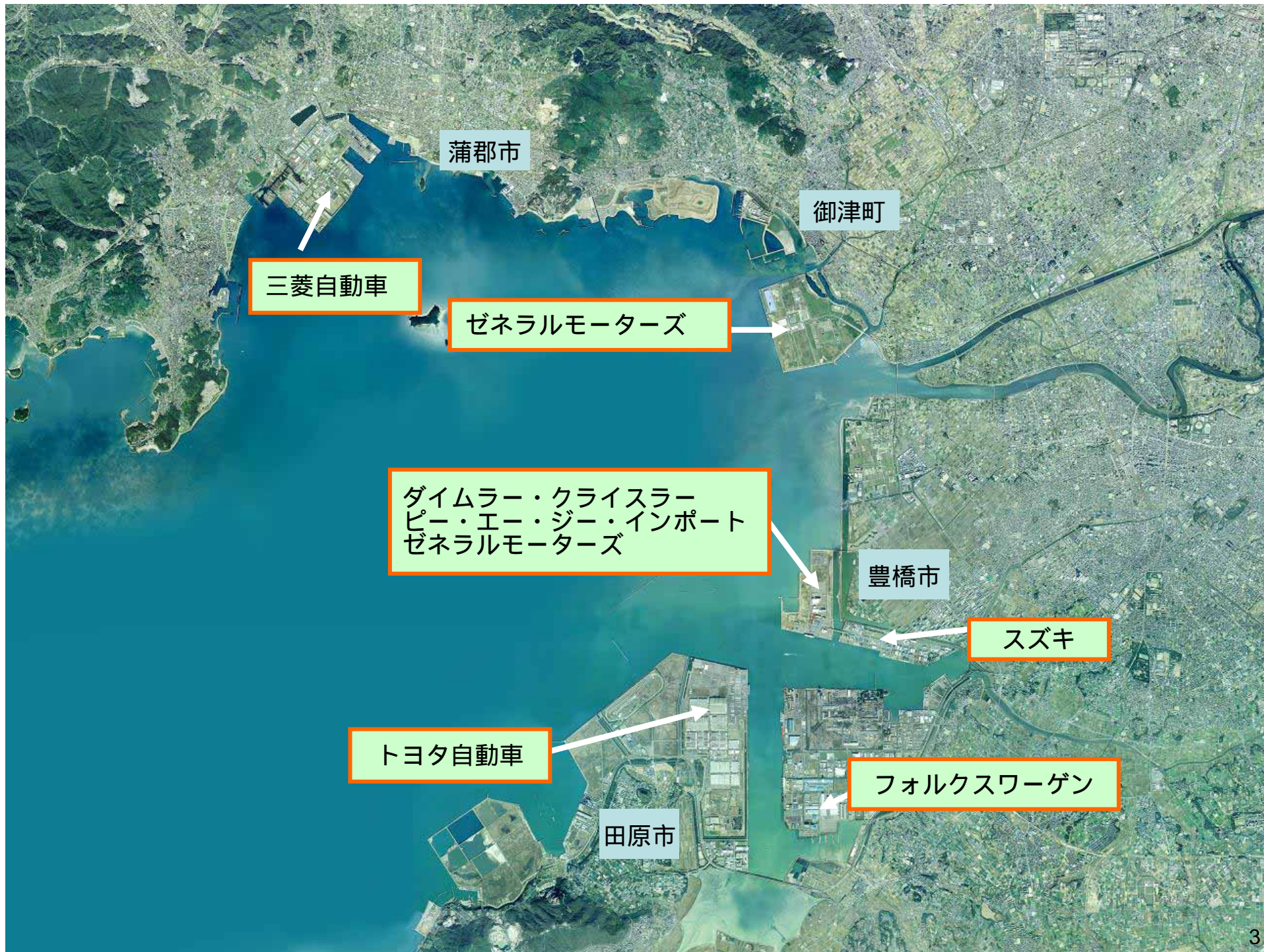
1 . 調査の背景

三河港地域の特徴

- ・三河港地域は、トヨタ自動車、ダイムラー・クライスラー、フォルクスワーゲンなど自動車企業が立地する自動車産業の拠点地域である。
- ・年間100万台以上の完成自動車を取り扱う港湾は世界に5港あり、三河港はそのうちの1港である。
- ・日本からの輸出自動車の2割、海外からの輸入自動車の5割が三河港を利用している。

調査の目的

三河港周辺（愛知県豊橋市、蒲郡市、田原市、御津町の臨海地域）を対象として、自動車産業集積を活用した「国際自動車産業交流拠点（ワールドカー・ホームタウン構想）」の実現可能性について検討した。



Car Makers in port of Mikawa



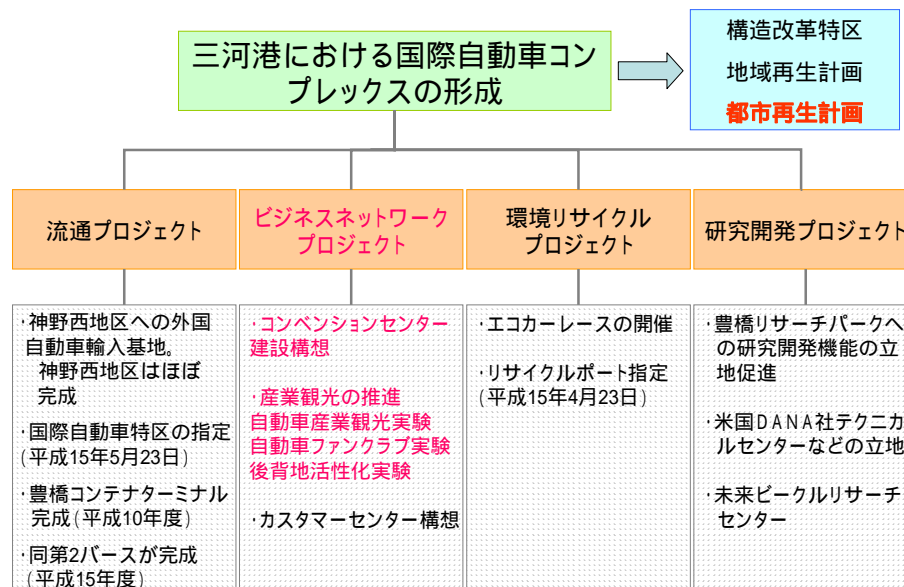
自動車港湾三河港総合ビジョン：国際自動車コンプレックス計画

三河港地域が持つ物流の利点と拠点性を生かし、自動車企業の集積を活用した自動車物流の国際的ハブ港としてより複合的自動車産業拠点へと展開する戦略として、平成10年に「国際自動車コンプレックス計画」が策定された。

この計画は自動車産業を核とし、国際的なビジネス連携の場の整備・提供を目的とした地域の戦略プロジェクトであり、自動車産業のゲートウェイにふさわしい港湾地域を形成することを主な目的としている。国際自動車コンプレックス計画の主要プロジェクトは主に以下の4点に整理されている。

流通プロジェクト リサイクルプロジェクト

ビジネスネットワークプロジェクト 研究開発プロジェクト



自動車産業観光モニターツアーー既往実験

実験の視点

実験

港湾政策的視点

「港湾理解」を目的に、一般市民と行政・港湾関係者を対象とした港湾政策的視点からのモデル実験



実験の対象

市民、行政関係者を対象とした
自動車産業観光モニターツアーー実験
(平成16年8月3日、4日)

実験

産業政策的視点

地域産業のブランド化を目的に、自動車愛好者を対象とした産業政策的視点からのモデル実験



自動車愛好家による
輸入自動車メーカーへの訪問実験
(平成17年3月9日)

実験 港湾政策的視点：一般市民モニターツアー（2004.8.2）



日本ジュースターミナルでの見学模様



トヨタ自動車(株)の自動車船を見学

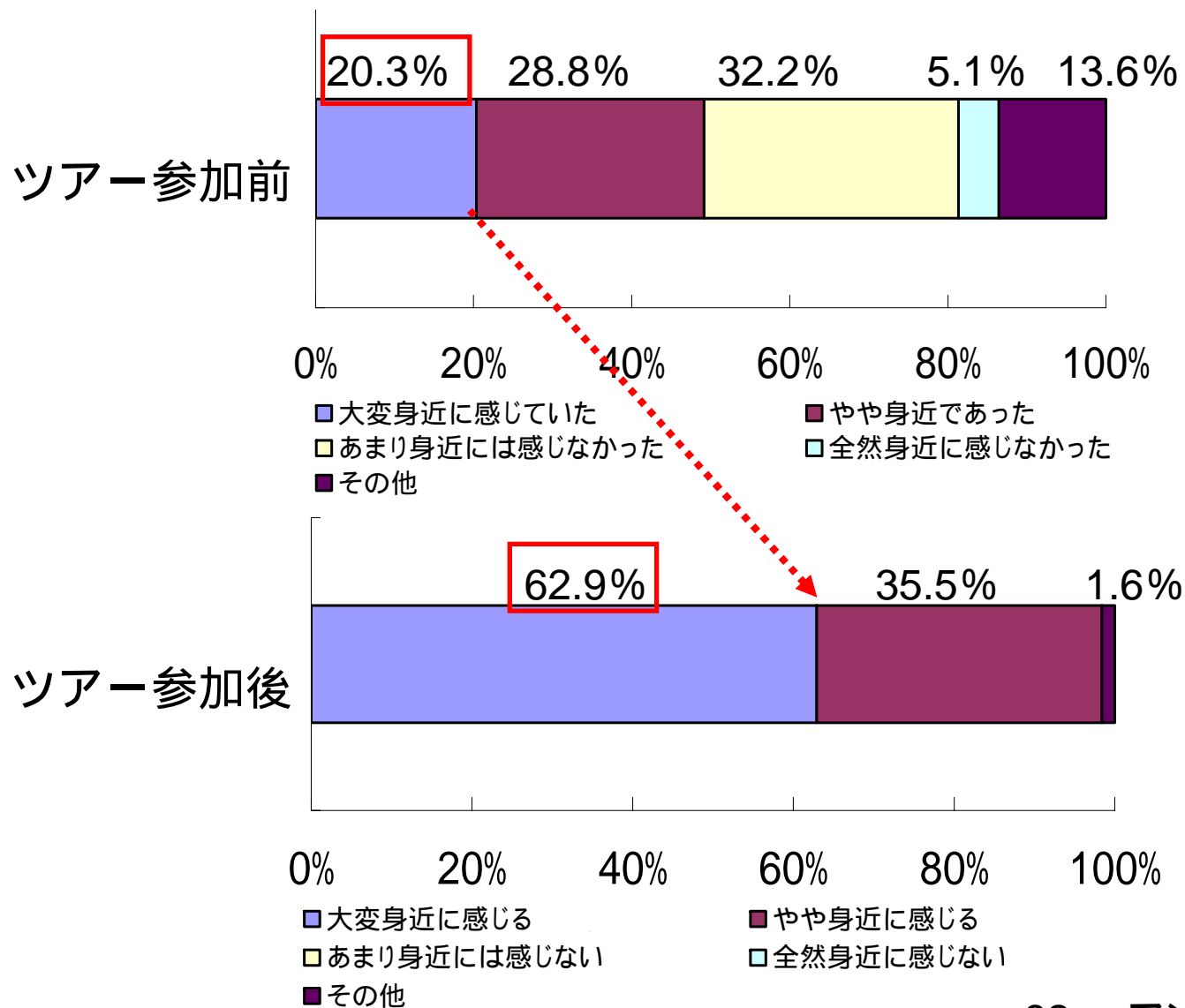


トヨタ自動車(株)田原工場の正門前



花王(株)豊橋工場での見学模様

一般市民参加者の三河港への親近感



n = 62 アンケート調査より

実験 産業政策的視点：VWファクトリーツアー（2005.3.7）



豊橋市内のクルージング



フォルクスワーゲンの正門前



豊橋市内でのクルージング



フォルクスワーゲン内での見学模様

2 . 都市再生モデル調査の概要

港湾政策的視点の実験

港を体感することは市民に対して港への親近感を生み出し、その中で自動車産業の集積が大きな役割を果たしている。港湾への理解を促進させる方法として産業観光が有効な手段であることが判明。

産業政策的視点の実験

自動車愛好家は、自動車自体への関心は高く、それに関連するサービスなどに対し幅広く関心を持つ層である。「見せる自動車産業」が地域の産業ブランドづくりにも大いに貢献できることを確認。

全国都市再生
モデル調査

三河港を、自動車愛好家が集結できるワールドカー・ホームタウンとするため、自動車マニア層が、三河港地域をどのように評価し、また、どのような点に期待しているのかを明らかにした。

調査内容 ニッチ市場の地域づくり
オーナーズクラブ調査
シンポジウム・交流会

オーナーズクラブ調査

対象

YAHOO! JAPAN、gooなどの検索ブラウザの「自動車」カテゴリー等に、ホームページを登録している自動車オーナーズクラブ

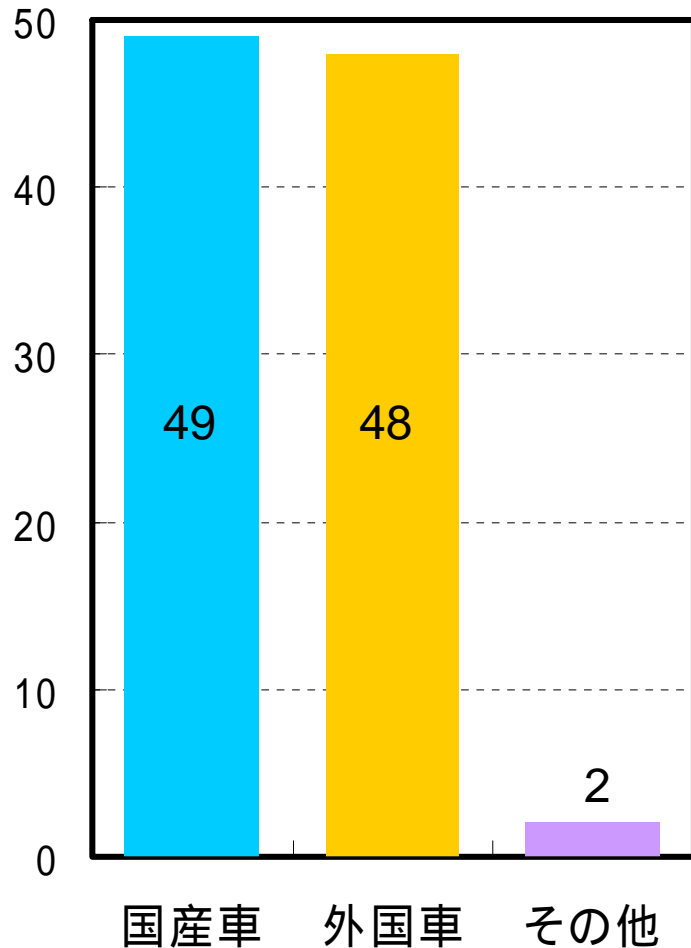
方法

期間：平成18年2月3日～2月19日
方法：インターネット web方式

回収
回答数

618サイト（国産車375団体・外国車243団体）の中から578団体へアンケート依頼
回収回答数 114団体（回収率20%）

オーナーズクラブのメーカー別回答



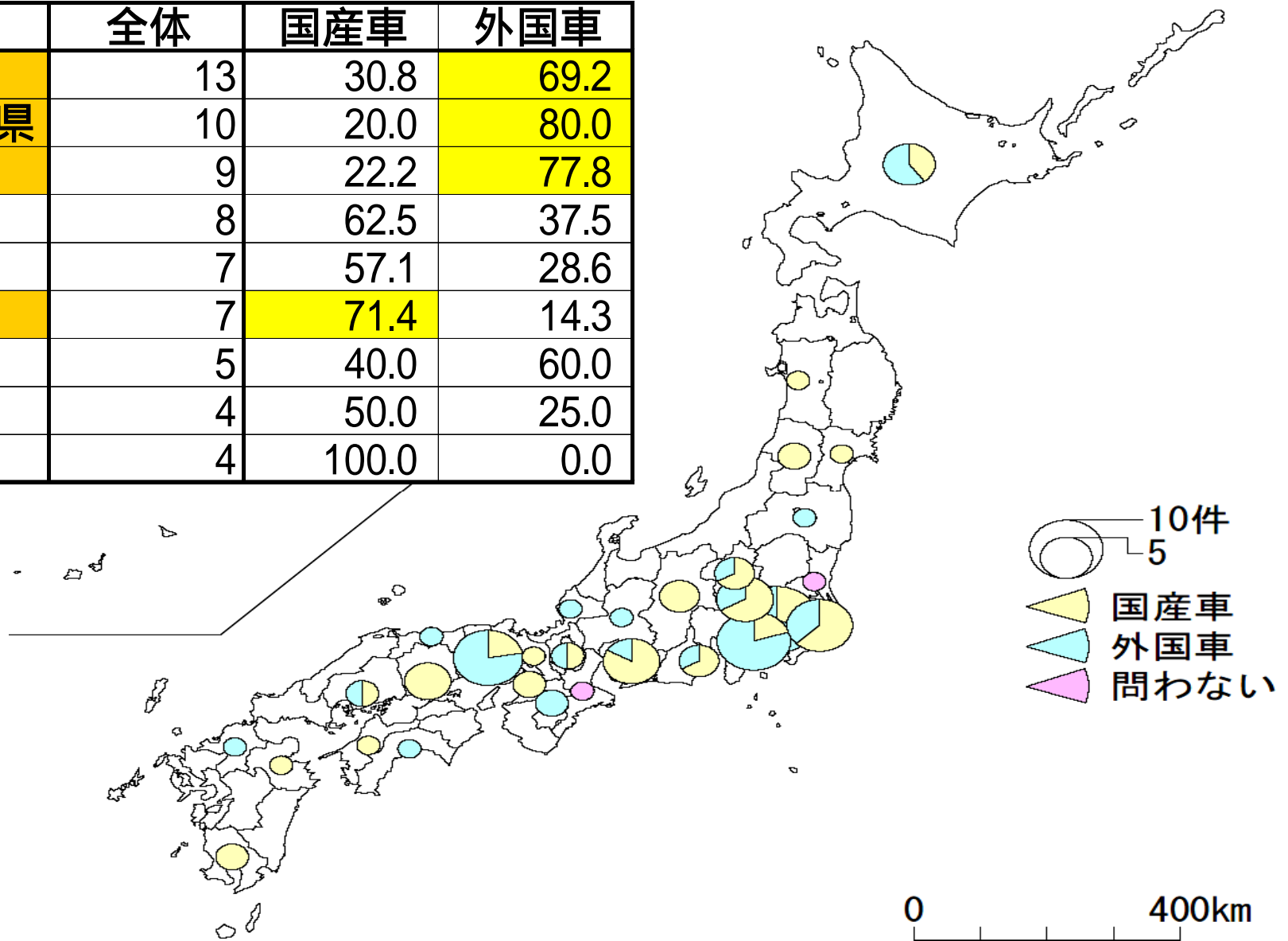
国産車メーカー	
トヨタ	23
日産	15
スズキ	6
スバル	2
ホンダ	1
三菱	1
いすゞ	1
その他	2
総計	51

外国車メーカー	ブランド	回答数
GMグループ	シボレー	4
	オペル	2
	サブ	1
	キャディラック	1
	その他	3
ダイムラー・クライスラー	メルセデス・ベンツ	3
	クライスラー	2
	その他	2
フォルクスワーゲングループ	フォルクスワーゲン	6
	Audi	1
PSAグループ	プジョー	3
	シトロエン	1
BMW		4
アルファロメオ		4
フォード		2
ルノー		2
ロータス		2
ポルシェ		1
ランチア		1
ローバー・モリス		1
その他・不明		8
総計		51

■ 三河港に立地するメーカー・ブランド

オーナーズクラブの事務局所在地

	全体	国産車	外国車
東京都	13	30.8	69.2
神奈川県	10	20.0	80.0
兵庫県	9	22.2	77.8
千葉県	8	62.5	37.5
埼玉県	7	57.1	28.6
愛知県	7	71.4	14.3
北海道	5	40.0	60.0
静岡県	4	50.0	25.0
岡山県	4	100.0	0.0



三河港地域での開催可能性 17団体

	拠点地域	会員数 (参加台数)	イベントの内容			三河港の評価
			全国イベント	合同イベント	地域とのタイ アップ	
外国車 オーナー ズクラブ	東京都	500				
	東京都	40				
	東京都	100				
	東京都	600				
	神奈川県	95				
	神奈川県	39				
	神奈川県	50				
	静岡県	21				
	広島県	15				
国産車 オーナー ズク ラブ	東京都	2,800				
	東京都	(200)				
	千葉県	996				
	群馬県	(20)				
	神奈川県	5,090				
	愛知県	(100)				
	鹿児島県	1,000				
不明	不明	不明				

17のオーナーズクラブが三河港地域での開催を希望

- 三河港地域を「聖地」「故郷」と認識
- 三河港の地理的条件を高く評価

都市再生シンポジウム・交流会（平成17年3月6日）



都市再生シンポジウムからの知見

開催場所

交通の利便性が高い場所
東三河地域全体での開催場
所確保
警察との調整

実施体制

東三河地域全体の体制づくり
地域イベントと一体化
きめ細かな事務局機能

情報提供

セールス・プロモーション
webサイトの活用
地域住民への理解

イベント内容

常に新鮮な仕掛けづくり
地域住民も楽しめる内容
メーカーと対話ができる内容
新市場の開拓
(中古トラックなど)

3 . 調査後の展開と課題：都市再生モデル調査の効果

2006年5月28日 New Beetle Festa in Toyohashi 204台、400名の参加



全国イベントの開催模様



カスタマイズプロショップの出店



オーナー相互の情報交換・交流



パーツショップ、グッズショップの出店

オーナーイベントの効果：経済波及

経済波及効果分析の結果

(万円)

	需要増加額	直接効果	第1次間接波及効果	第2次間接波及効果	効果合計
生産誘発額(円)	5,876,050	5,058,937	2,885,598	1,403,606	9,348,141
粗付加価値誘発額(円)			3,660,185	890,870	4,551,155
雇用者所得誘発額(円)			1,817,146	350,320	2,167,466
合計	5,876,050	5,058,937	8,362,929	2,644,796	16,066,762
需要増加額からの波及倍率			1.42	0.45	2.73

アンケート、ヒアリング調査より推計

今後の意向

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	全体
回答数	ぜひ参加したい	19	22	7	5	53
	都合がつけば参加したい	7	11	5	1	24
	どちらでも構わない	1	1	0	0	2
	参加したくない	0	0	0	0	0
	合計	27	34	12	6	79
(構成比)	ぜひ参加したい	70.4	64.7	58.3	83.3	67.1
	都合がつけば参加したい	25.9	32.4	41.7	16.7	30.4
	どちらでも構わない	3.7	2.9	0.0	0.0	2.5
	参加したくない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

アンケート調査より

三河港地域への波及：地域への広がりと多様性

蒲郡観光交流ウィーク

2006年10月7日～15日 ラグーナ蒲郡



New Beetle Festaサードステージ

2007年5月20日

Summer Special Meeting
New Beetle. Festa 2006
in Toyohashi

Second Stage!

May, Sun 28, 2006 10:00am Start!



New Beetle Festa 2006 in Toyohashi
Second Stage

日時：2006年5月28日(日)
10:00～16:00
(受付/8:30～)

場所：愛知県豊橋市松葉町3丁目
旧市民病院跡地

参加費：1,000円/1台



参加お申込：beetlemanroom_festa@yahoo.co.jp (携帯端末からもOK)

主催：ビートルマンズルーム (ビートルマン@龍)

協賛：国際自動車コンプレックス研究会

東三河地域研究センター

問合せ：<http://www.beetle-man.com>

注：ちらしは2006年5月28日のもの

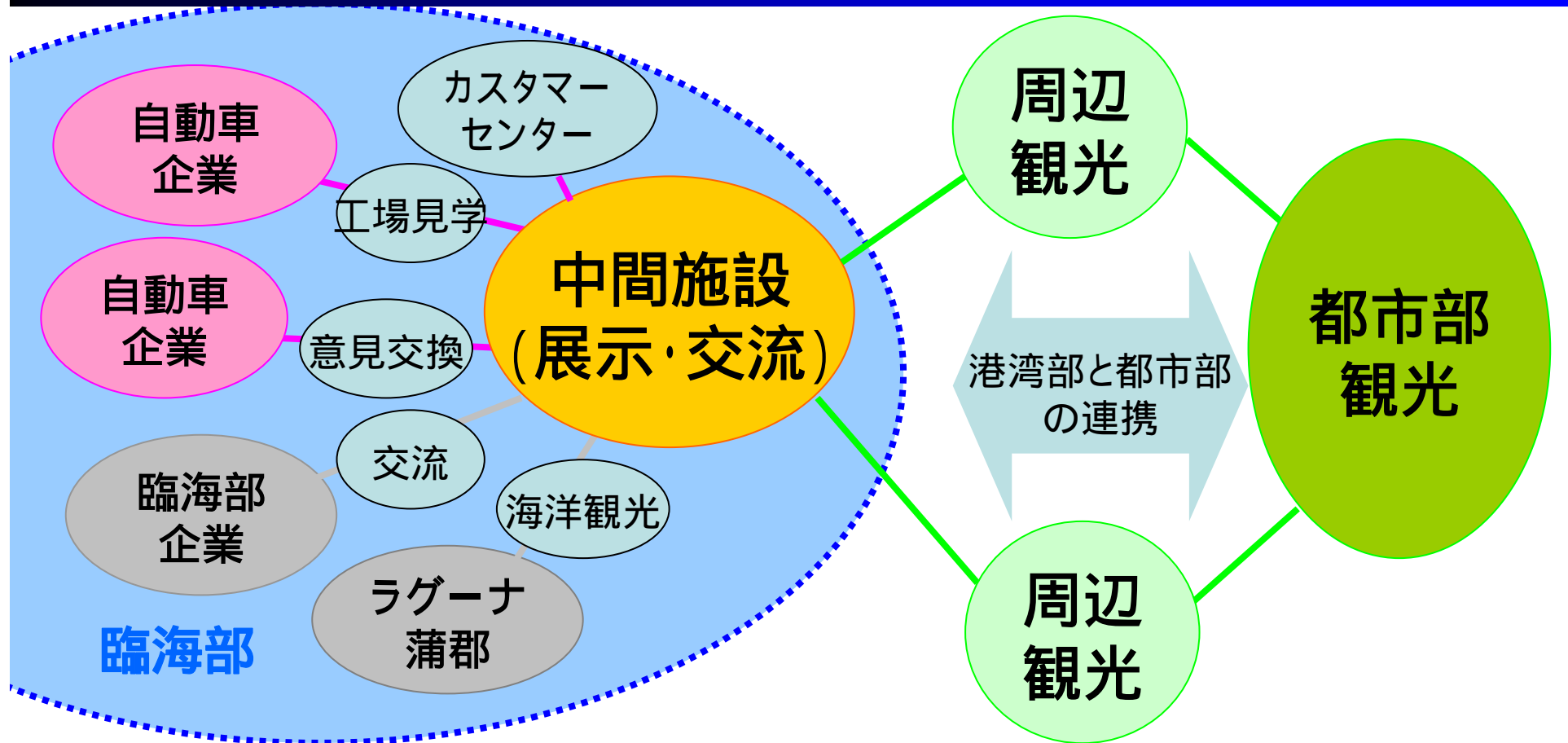
東三河地域の関連集積

新城市 新城ラリー-2005 (05.10.15~16)



写真：新城ラリー公式ホームページより

ワールドカー・ホームタウン構想へ



ソフト整備の課題

- ・ 地元地域の推進体制
- ・ 自動車企業等との連携
- ・ マーケティング、クラブ誘致

ハード整備の課題

- ・ 中間施設の整備
- ・ 港湾空間の土地利用 (SOLASなど)
- ・ 物流と人流の棲み分け

AUTOSTADT

Customers Center of Volkswagen



Parade in Germany Berlin

New Beetle , New Beetle and old Bug`s

31.july 2005 1560台



Harley-Davidson events Milwaukee, Wisconsin



ご静聴ありがとうございました

社団法人 東三河地域研究センター

愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9豊橋サイエンスコア504号室

TEL:0532-47-3300 FAX:0532-47-3301